れきみん秋祭り2025 ～伝え継ぐ芸能と匠の技～

仙台地方の歴史と人々のくらしの様子や、地域に根ざした有形、無形の伝統文化を後世に伝えるため、昭和54年(1979)に仙台市歴史民俗資料館は開館しました。数多くの皆さまに支えられ、さまざまな展示やイベントを開催してきましたが、なかでも無形の民俗芸能と職人の技を広く知っていただくイベント「れきみん秋祭り」は今回で18回目を迎えます。守り継がれてきた伝統の芸能と職人の技を心ゆくまでお楽しみください。

上演スケジュール

10月25日(土) 入場・入館無料 野外

■榴岡公園(芝生広場) ※小雨決行(内容の一部変更あり)

10:30▼11:00 大沢の田植踊
(仙台市泉区・宮城県指定無形民俗文化財)

田植踊は田楽の一種の田遊びに由来した豊作を祈る芸能で、稲作がすべて順調に進んだとほめながら疑似的に演じるものです。大沢の田植踊には、仙台藩2代藩主・伊達忠宗が狩りの途中で立ち寄って見た際に褒め讃え、早乙女の衣装に「三重枡に上」の紋と竹に雀紋の使用を許したという言い伝えが残されています。

11:30▼12:00 川前の鹿踊剣舞
(仙台市青葉区・宮城県指定無形民俗文化財)

鹿踊とは、盆の祖霊供養と五穀成就を祈る踊りであり、剣舞は旧仙台藩領と南部藩領の仙台以北にのみ分布する珍しい民俗芸能で、これも盆の祖霊供養のための念仏の踊りです。仙台では鹿踊と剣舞が対で伝承されてきたものが多く、川前の鹿踊と剣舞も仙台城下の八幡町の龍宝寺から伝授されたものとみられています。

12:10▼12:20 荒浜磯獅子踊
(仙台市若林区荒浜)

一人立ち鞨鼓をつけた八頭だての鹿踊で、旧暦7月7日に幕ぞろいをして集落を巡っていました。大正11年(1922)8月に踊られたのを最後に100年以上絶えていましたが、令和6年(2024)に「荒浜磯獅子踊を再生する会」が発足し、同系統とされる宮城県名取市の熊野堂十二神鹿踊保存会より教えを受けながら再生へ向けて活動しています。
※同会による上演のほか、荒浜磯獅子踊の獅子頭の展示や、磯獅子踊の10の謎に迫るパネル展示も行います。

12:30▼13:00 生出森八幡神楽
(仙台市太白区・仙台市指定無形民俗文化財)

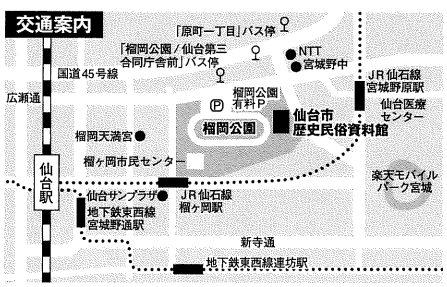
生出森八幡神社で舞われるこの神楽は、明治中期に宮城県名取の熊野堂から伝授されたとみられ、戦中戦後の混乱期にも大切に継承されてきました。台詞や歌謡を省いた黙劇で、格調高い舞で知られています。東日本大震災で神社への参道は崩落し、復旧ができないままになっています。

13:30▼14:30 雄勝法印神楽
(宮城県石巻市雄勝町・国指定重要無形民俗文化財)

雄勝法印神楽は、出羽三山を拠点とする羽黒派の修験者(法印)によって伝えられてきたとされます。東日本大震災では大きな被害を受けましたが、復興のシンボルとして再開され、震災から半年後の「れきみん秋祭り2011」でも上演されました。

15:00▼16:30 大出早池峰神楽
(岩手県遠野市附馬牛町大出・遠野市指定無形民俗文化財)

岩手県の早池峰山の里宮・大出早池峯神社の禰宜(神主の下に位置する神職)とその関係者によって伝承されてきた早池峰系神人神楽です。元々は早池峰山の開山者・始閣藤蔵の子孫たちが伝承してきたということですが、近年は参加希望者を受け入れており、優雅な所作が特徴とされています。



徒歩 仙台駅東口から徒歩約20分

JR 仙石線「榴ヶ岡駅」下車徒歩約7分

地下鉄 東西線「宮城野通」駅下車、徒歩約17分

バス 仙台駅前50-51番乗り場(青葉通 三井住友信託銀行前付近)から乗車「原町1丁目」下車徒歩約7分または仙台駅前34番乗り場(青葉通 旧さくら野百貨店前)から乗車「榴岡公園/仙台第三合同庁舎前」下車徒歩2分

※公園駐車場(48台、有料)は大変混雑します。公共交通機関のご利用をおすすめします。

10月25日(土) 入場・入館無料 屋内

■歴史民俗資料館内

10:00▼16:00 伝統工芸の職人さん実演
埋木細工(鈴木綾乃さん)
遠刈田こけし(佐藤康広さん)

11:00▼11:30 13:00▼13:30 朗読リラの会 朗読公演
「近江屋の繁盛」(『福の神になった少年―仙台四郎の物語』より)、ほか

※おいしい屋台もあります

その他のお楽しみイベント(予定)
- **安藤名人のコマ回し**
  (全日本独楽回しの会 会長:安藤正樹さん)
- **なつかしの紙芝居**(大衆紙芝居ネットワークさん)
- **オート三輪のポン菓子実演**(岡田昭和の館さん)
- **昭和のボンネットバス運行**(昭和の車保存会さん)

11月3日(月祝) 入館無料 屋内

■歴史民俗資料館内 ※当日は野外での芸能はありません。

10:00▼16:00 伝統工芸の職人さん実演
仙台箪笥指物(関谷周一さん)
仙台箪笥塗り(長谷部嘉勝さん)

10:30▼11:30 14:00▼14:30 創作現代紙芝居(チボリ兄弟舎さん)
仙台でオリジナルの創作紙芝居を上演するチボリ兄弟舎さんによる、ユニークで面白おかしい紙芝居の上演を行います。

企画制作

仙台市歴史民俗資料館
〒983-0842 仙台市宮城野区五輪1-3-7(榴岡公園内)
電話:022-295-3956 FAX:022-257-6401
URL:https://www.sendai-c.ed.jp/~bunkazai/~rekimin/

せんだい演劇工房10-BOX
〒984-0015 仙台市若林区卸町2-12-13
電話:022-782-7510 FAX:022-235-8610
URL:https://www.gekito.jp/

せんだい3.11メモリアル交流館
〒984-0032 仙台市若林区荒井字沓形85-4(地下鉄荒井駅舎内)
電話:022-390-9022 FAX:022-353-5710
URL:https://sendai311-memorial.jp/